

演習・協議 (15:25~16:30 [65分])

『特別の教科 道徳』の趣旨を踏まえた多様な指導方法等を取り入れた授業づくりに向けて」

1 ねらい

平成 28 年度用「私たちの道徳」に新たに追加された資料を活用した学習指導案を作成することを通して、改正学習指導要領の趣旨を踏まえた指導方法について学び、今後の授業改善へつなげる。

2 演習・協議の趣旨

昨年 7 月に「学習指導要領解説 特別の教科 道徳編」が公表され、今年度は移行期間として、問題解決的な学習などの指導方法の工夫を行うこと等を踏まえた「考え、議論する道徳」へと質的変換を図る取組を推進していく必要がある。

そこで、新しい内容項目の資料を活用した指導案を作成することにより、今後目指していく道徳の授業のイメージを共有するとともに、各市町及び各学校の授業改善につなげていくことで、教員の指導力の向上を図り、本県の道徳教育の充実を図る。

3 演習・協議の流れ

(1) 演習・協議等の趣旨及び流れの説明 (15:25~15:30)

(2) 学習指導案の作成 (15:30~16:10)

①個人作業 (15:30~15:45)

・道徳の特質を踏まえながら学習指導案を作成する。

②グループ内交流 (15:45~16:10)

・各自で考えた内容を交流する。

・交流後、グループで 1 時間の流れを考える。

(3) 発表 (16:10~16:25)

・5分以内×3グループ

(4) まとめ (16:25~16:30)

「わたしたちの道徳 小学校 3・4 年 (P178~183)」を使用して作成します。

P178~ 分けへだてをしない (新項目資料)

P178 だれに対しても同じ態度で

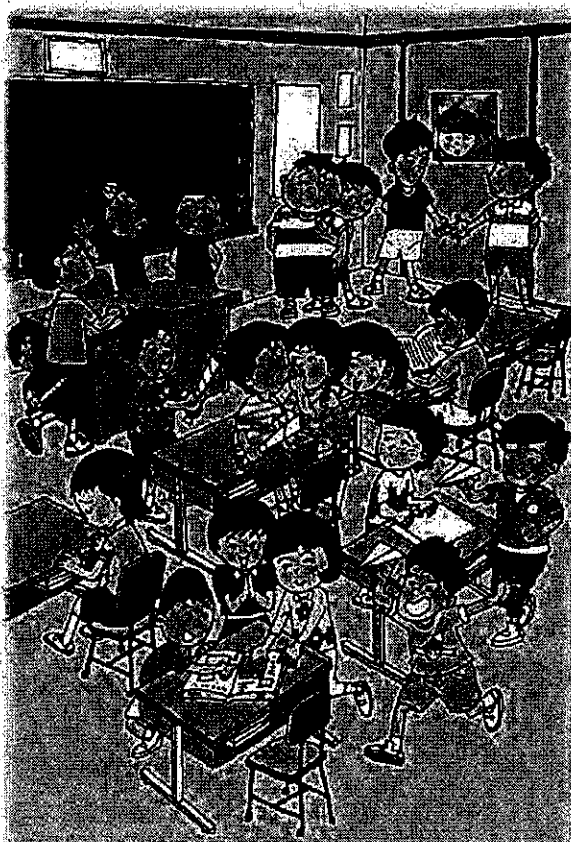
P179 見すごしていませんか、こんな場面

P180, 181 こんなとき、どうしたらよいのかな

P182 なぜいけないの

P183 分けへだてをしないために、どんなことに気をつけなければよいだろう

分けへだてをしない



見すごしていませんか、こんな場面

だれに対しても同じ態度で  
あの子はよくて、この子はだめ。  
よくないことは知りつつ、  
人によって態度を変えてしまうことは  
ありませんか。  
だれに対しても分けへだてのない  
同じ態度をとるには、  
ちよつとした勇気が必要なきもありません。  
態度のちがいに よって悲しんでいる人は  
いませんか。



こんなことを言われたら	何て言う・どうする
<p>〇〇さんに、「△△さんはわたしの友達だから、仲良くしないでほしい」と言われました。</p>	
<p>ぼくはいつも●●君にからかわれています。●●君は先生にそのことを注意されましたが、その時「先生、ぼくたちはただ二人でふざけ合っただけです。なあ××君。」と言いました。心の中ではからかうをやめてほしいと思っています。</p>	

- なぜそう思うのか理由も考えてみよう。
- どんな言い方をすればよいのか、友達と一しょに考えてみよう。

こんなとき、どうしたらよいのかな

こんなことを言われたら	何て言う・どうする
<p>放課後、みんなでサッカーの試合をする約束をしています。××君に、「●●君がいると負けてしまうから、●●君をさそうのはやめよう。だから内しよでやろう。」と言われました。</p>	
<p>■■君をみんなが無視しています。「××君も、■■君を無視しようよ。みんなしているから、いいじゃない。」と言われました。</p>	

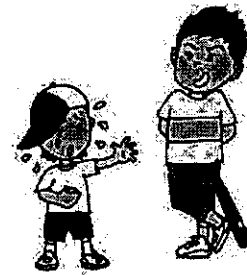


三年

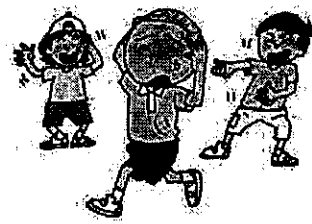
四年

分けへだてをしないために、どんなことに気をつければよいだろう

自分よりも強い人に  
いじわるをしてしまう。

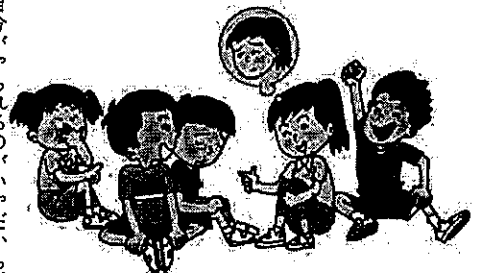


なぜいけないのか  
こんなことはありませんか。なぜいけないのか、話し合ってみよう。



みんなとちがうから、  
いじわるをしてしまう。

自分がやられるのがいやだから、  
いじわるをしてしまう。



【演習・協議シート】

道徳の時間学習指導案

- 1 学 年 小学校第4学年
- 2 主 題 名 C 公正・公平な態度で (公正・公平)
- 3 資 料 名 「分けへだてをしない」(「わたしたちの道徳 小学校3・4年)
- 4 ね ら い 誰に対しても同じように接することの大切さを理解し, 公正, 公平な態度で接していこうとする態度を養う。
- 5 本時の展開

	学習活動	主な発問 (○) と予想される児童の反応 (・)	指導上の留意点等
導 入			
展 開			
終 末			